

↓
本年度努力目標
 1～4
 ↓

1. 主体的な学習をめざし、授業の質的改善に努める。

努力事項	具体的実践事項	2学期の努力重点事項
1. 基礎的・基本的事項の定着 ○基礎的・基本的な知識・技能の精選 ①3, 1	・目標行動のマトリックスによる分析 ・単元・題材における指導内容の精選	・機会（学校訪問、教室訪問、授業研究会など）をとらえて作成し、その累積を次年度に生かす。（各教科） ・指導要領、指導書などを見なおし指導内容を明らかにし精選をはかる。（各教科）
○実態に即した指導計画の作成 ①3, 2	・生徒の実態調査の実施 ・教材の配列、時数の検討（標準カリキュラムとの照合）	・分析し全体傾向を把握し指導に役立てる。（教育調査） ・時数管理、補欠配当の記録・分析をおこない時数配当の資料を累積する。（教務）
◎評価が生徒に生かされる授業の実践 ①2, 8	・評価場面の明確化 ・自己評価、相互評価の活用 ・分析・評価による授業の改善	・現職教育とのかかわりで評価資料を作成し効果をたしかめる。（各教科） ・教科指導月別評価による授業の改善を図る。（各教科）
○学習意欲を喚起する指導の工夫 ①3, 7	・課題提示（動機づけ）の工夫 ・生徒の活動場面の設定 ・適切なKRの工夫 ・資料活用意図の明確化 ・OHPその他の視覚教材の積極的活用	・現職教育研究主題の追求を通して指導の力をつけていく。（各教科）
○指導資料の効果的活用 ①3, 0		・教材研究を深め現有教材を効果的に活用する。（各教科）
2. 主体的学習態度の育成 ◎小集団、個別学習の積極的活用 ①2, 8	・小集団の訓練の徹底 ・小集団、個別学習の機能を生かした授業	・現職教育の具体的とりくみの中で徹底を図る。（各教科）
○学習のし方の訓練 ①2, 8	・「学習態勢十か条」の徹底 ・学習ふんい気づくり	・生徒自ら身につけていこうとする手だてを与えてやる。（学指委、生徒会）
○計画的学習の習慣化 ①3, 2	・学び合う朝自習の徹底 ・課題の吟味と家庭学習の習慣化（記録簿の活用）	・「記録簿」を通して生徒の日常生活の様子を把握し、はげます。（学担）

2. 道徳性（豊かな人間性）のかん養をめざし生徒指導・道徳教育のいっそうの充実をはかる。

1. 自主的・自発的活動の助長 ◎自治意識を高める学級経営	・自主性を高める学級づくり ・小集団を生かした活動	・学級の係活動の時間を生み出すための創意の時間の弾力的活用を図る。
-----------------------------------------	------------------------------	-----------------------------------

※3、4の項省略



（考察）

N中学校では、学校経営の基本的態度としての基調や方針並びに経営方針具体化の指標などが明らかにされるとともに、学校の教育目標達成のための具体的計画が確立されている。

当該年度の努力目標4項目を受けて、それぞれ、

努力事項・具体的実践事項が樹立され、その、その実現のための推進計画も確立されている。

この例では、第1学期末の努力事項に対する評価結果（表中の①3.1など）に基づき、第2学期の努力・重点事項をおさえ教育実践へ導いている。